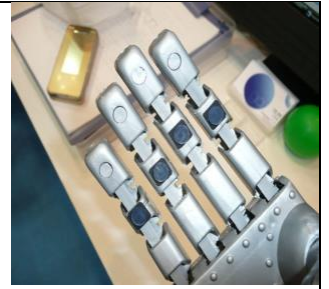


<2014年6月：今月の注目企業>（北陸経済連合会からのご紹介）

○株式会社 オーギャ

- ・設立：2009年（平成21年）
- ・資本金：1,150万円
- ・代表：代表取締役 水島 昌徳
- ・特筆事項：
 - 2013年 第25回中小企業優秀新技術・新商品賞にて「優秀賞」受賞
りそな中小企業振興財団・日刊工業新聞（平成25年）
 - 2013年 第12回（公財）中部科学技術センター顕彰にて「振興賞」受賞
- ・事業内容：電子部品、医療・福祉機器の設計・製造・販売・コンサルティング、プログラムソフトウェアの製造・販売、広告全般の制作

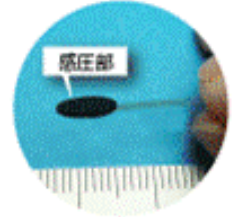
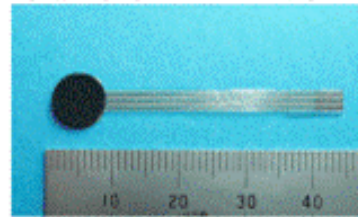


<紹介製品> 静電容量型フレキシブル触覚フィルム

<注目点>

- ・導電シリコンラバーを、薄膜電極を印刷形成したPET（ポリエチレンテレフタレート）フィルムに貼り合わせた超薄型の静電容量変化型フレキシブル触覚フィルムであり、富山県工業技術センターと共同開発した。

センサヘッド形状例
(1軸型触覚フィルムキット)



極薄（厚さ0.3~0.5mm）で、曲面へも貼付け可能なため、従来組み込みが不可能であった部位にも実装が容易で、その上、低コストである。

- ・主にロボットハンドのセンサに使用されるが、従来型センサは高価で、体積大のためロボットハンド用には構造上制約があったが、当該品は、曲面でも使用可能で、指に貼付けるだけで、静電容量の変化で握り力を感知し、5グラム以下の低荷重も、三軸方向に検出するため、「ロボットだが、人間に近い感覚で力を加減し、優しく卵を握りしめる」事が出来る。



ロボット・福祉機器用触覚機構
モバイル機器 リモートコントローラ
各種入力機器 ゲームコントローラ 等

<製品展開例>

- ・触覚フィルム（センサ）と専用信号処理ボードから構成され、1枚の信号処理ボードに対し、多数個の触覚フィルムを接続できる（最大18個/1軸型の場合）。触覚フィルムと専用ICとのセットで提供可能。
- ・顧客希望の製品にスムーズに組み込むため、オーギャ社が機構設計からソフトウェア開発まで一式サポート。
- ・触覚センサで構築した静電容量型センサ技術を応用し、湿度感知センサやアクチュエータ開発など製品ラインアップを充実させ、今後ロボット用以外のオリジナル商品の開発・販売も図る。

<連絡先>

〒933-0981 富山県高岡市二上町 122-205

TEL/FAX 0766-73-2030

e-mail : info@oga-inc.jp URL : <http://www.oga-inc.jp>